



2013～2014  
**会報**

第**2739**回  
12月24日(火)

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30～13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/池垣信一 ●副会長/松山茂 ●会長エレクト/五十嵐稔
- 幹事/五十嵐正 ●副幹事/國谷大輔
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

本日のプログラム

「クリスマス家族会」

次週のプログラム 12月31日(火)

「自主休会」

※1月7日(火) 新年恒例会 於竹葉新葉亭

第2738回例会 2013年12月17日(火) 天候 晴

月間テーマ 家族 月間

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 池垣 信一 会長

■ゲスト 北海道新聞社 函館支社

支社長 松田 哲義 氏 (函館RC)

■会長報告

1、米山記念奨学会より池垣清信会員へ第26回米山功労者(メジャードナー)の感謝状が届いております。

2、13日ロワジールホテル函館にて第10・11グループ会長幹事会が開催されました。

3、先週も行いましたフィリピン台風災害復旧義援金BOXを回しますので、ご協力よろしくお願いたします。

■委員会報告

1、会長エレクト;地区補助金管理セミナーが14日札幌にて開催され、参加してまいりました。

■幹事報告

1、1月7日竹葉新葉亭にて午後5時半より理事会を開催いたします。

2、函館北RCより創立50周年記念誌が届いておりますので回覧いたします。登録人数分届いておりますので参加された会員は事務局よりお持ち帰りください。

3、30日函館亀田RC例会は自主休会へ変更しております。

4、合同事務所は12月28日から1月5日までお休みいたします。



「北朝鮮の実像」

北海道新聞社 函館支社  
支社長 松田 哲義 氏 (函館RC)

北海道新聞函館支社長の松田と申します。本日は函館東ロータリークラブのプログラムにお招きい

ただきありがとうございます。私、支社長になるまで、30数年、新聞記者をやっておりました。1980年代の中盤からずっと北朝鮮問題を追っておりました。ソウルに4年ほど駐在し、北朝鮮へも3度、入国しております。渋谷さんから「何か話を」とご依頼を受けた際、話せることといえば、北朝鮮問題ぐらいいかな気軽な気持ちでお引き受けしました。

しかし、ここに来て、北朝鮮内部の情勢が激変しています。みなさん、ご承知の通り、北朝鮮のナンバー2といわれた、チャン・ソンテク氏が失脚しました。

しかも、今日という日は非常に重要な日です。2年前の今日、金正日総書記が亡くなりました。ちょうど、今頃の時間、平壤では追悼集会をやっているはずですが、本来ならば、金正日総書記の死を悼むだけの集会になるはずが、北朝鮮ウォッチャーにとっては、北のこれからの権力構造を占う集会となりました。

だが、どのような序列で集会に参加するのか。これまで、表舞台に登場していない人物が序列上位で加わる可能性もあります。チャン・ソンテク氏の問題が起きるまで、北朝鮮はこんな国みたいな話しをしようかと思っておりましたが、こうした問題が起きた以上、それを避けては通れないと思います。ただ、今、現在、取材活動をしているわけではありませぬので、みなさんにとって有益な話ができるかどうか、甚だ自信がありません。つまらぬ話しになるかもしれませんので、その場合はご容赦ください。

新聞やテレビで連日、報道されていますので、私よりみなさんの方が詳しいかもしれません。ですので、今、メディアではあまり触れられていない問題を3点、お話しします。

第1に今月8日の朝鮮労働党中央委員会政治局

拡大会議の際に読み上げられた、チャン氏粛清の声明文です。金ジョンウン第1書記への忠誠の欠如に加え、女性問題、麻薬、海外での賭博とさまざまな罪状が読み上げられました。私が一番驚いたのは海外に北朝鮮の資源を安く売りさばいているという点です。北朝鮮貿易の90%は中国が相手です。中国と北朝鮮で何をやりとりしているかといえば、中国がエネルギー、食糧を供給する代わりに、北の鉱物資源を確保するという構図です。

中朝国境に行けば手に取るように分かりますが、中国からは食糧を満載にしたトラックがひっきりなしに、北に入っていきます。現在の中朝関係を考えれば、中国が明らかに宗主国のような存在です。海外に資源を安く売りさばいたのが罪になる、というのは、明らかに中国に向けられたメッセージです。チャン・ソンテック氏の次の対中窓口の経済担当者が同じビジネスをできないとすれば、一体、どういうビジネスになっていくのか。容易には想像できないのですが、北の中国に対する不快感をチャン・ソンテック氏に重ねたというのか、ずいぶん、危険な賭けに出たというのが率直な印象です。

実は、北朝鮮が中国に抱く嫌悪感には伏線があります。金正日総書記が亡くなる、2ヶ月前に総書記が遺言を残したという話があります。「10・8遺訓」と呼ばれています。北朝鮮は金日成主席がなくなり、金正日総書記が後継者となったときも、3年間の遺訓統治をやっていたので、この遺訓が大好きなんです。金正日総書記が残したとされる、「10・8遺訓」は44項目に渡りますが、その中に「最も警戒すべき国は中国」という1文があります。遺訓の文言がチャン・ソンテック氏の罪状の中にストレートに入ってきたことに、北と中国の微妙といえますか、流動化しつつある関係が見て取れました。

2点目は経済当局と軍の関係です。チャン・ソンテック氏が私財を肥やしたかどうかは別にして、彼が、部分的な開放政策をとろうとしたことは事実かと思えます。2年前、金正日総書記が亡くなったときから、そういう動きがあるだろうという観測はありました。しかし、私はそのときから、2つの勢力に衝突は起きるのだろうと考えておりました。北朝鮮の人口は2000万人ほどです。そこに、100万人の朝鮮人民軍の兵士がおります。この数字がいかに多いのかといえば、日本の自衛隊員が28万人ほどいう水準から推測できます。朝鮮人民軍は武装勢力だけではありません。北朝鮮を代表する建設部門、水産部門、商社部門を担っています。北朝鮮が改革開放の道を進もうとすれば、絶対に軍の既得権益にきりこまなければなりません。チャン・ソンテック氏の失脚後、軍の動きに関する動静はありません。妙に静かというか、韓国軍が呼応する動きを見せていないのは、その証かと思えます。

3点目はチャン・ソンテック氏は本当にクーデターを起こそうとしたのかどうかという点です。チャン氏が死刑判決を受けた12日の軍事法廷でも、具体的事実、たとえば、いつ、どの部隊を動かし、金正恩第1書記を抹殺しようとしたというものはありませんでした。この種のことがおきると、ソウルにはさまざまな情報が集中します。10のうち9つは真っ赤なうそでも、1つぐらいは本当のことがあります。ところが、韓国のどの報道を見ても、クーデターにつながるような具体的な動きが見えてこない。処刑は90発の機関銃と火炎放射器が使用されたと見てきたような報道はあるのに、肝心かなめの部分が欠落している。クーデター計画はあったのかどうか。チャン氏がなぜ粛清されたのかを検証するうえで、北朝鮮崩壊後の大きなテーマになるような気がします。

### ■ニコニコボックス

池垣信一会長、五十嵐正幹事 北海道新聞社函館支社  
支社長松田様卓話宜しく申し上げます。

池垣清信会員 長らくお休みしました。

明本会員 お久しぶりです。

■広告料 (株)佐々木事務所 時田茂会員  
(有)ローハイド 明本修一会員  
医療法人社団としま整形外科医院  
戸嶋浩会員

### ■出席報告

- ・12月17日(火) 48名中出席32名(免除4名)
- ・12月3日(火) 79.55%

### 市内他クラブ プログラム

12月25日(水) 函館北 R C 自主休会  
12月26日(木) 函館 R C 自主休会  
12月27日(金) 函館五稜郭 R C 自主休会  
12月30日(月) 函館亀田 R C 自主休会

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

(株) ミカド

渡辺 正道 会員

東川町22-1 電話 26-2222

(株) リード不動産 グレース・オブ・グリーン

渡辺 友子 会員

千歳町27-8 電話 26-5533